

伊奈吉物語

INAKICHI MONOGATARI



第 1 話

公益財団法人いきいき埼玉



伊奈吉は 埼玉県から 遠くはなれた
アフリカの 草原で うまれました。

まだ たてがみも そろっていないころ、
伊奈吉は ほかの ライオンたちと
むれを つくって くらしていました。

むれは 毎日、 食べものをもとめて
いきいきと 狩りに 出かけます。



ところが、伊奈吉は
むれで 一番
狩りをするのが へたでした。

伊奈吉が ねらった えものは、
今日も いきいきと
草原を にげていきます。

「きみは やることが
いつも トンチンカンだなあ」
とうとう なかまが いいました。
「きみは ここで 待ってなよ。
わたしたちが 食べものを
とってくるからさ」

こうして なかまは
伊奈吉を おいて 行ってしまいました。



伊奈吉は 一頭で

トボトボと 草原を あるいていきました。



すると、どこからか

これまで かいだことのない

ふしぎな においが

ただよってきました。

「なんだろう？」と 伊奈吉は

においが くる方へ 行って見ました。

